

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：森林研究費

事業名 施設整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

森林研究所 電話番号：0575-33-2585

E-mail : c25108@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 6,543千円 (前年度予算額： 25,881千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳						
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債
前年度	25,881	0	0	0	0	0	0	23,200
要求額	6,543	0	0	0	0	0	0	5,800
決定額								743

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画において、全県有施設の照明を令和12年度までにLED照明に更新することとなっており、早期更新が求められている。

森林研究所では、消費電力の削減と県有施設の長寿命化を図るべく、令和6年度は本館、令和7年度には昆虫室、発芽舎、特産実習棟、温室等のLED化への切り替えを計画している。

(2) 事業内容

岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画により施設改修を実施する。

- ・本館照明器具LED化改修工事
(令和6年度実施設計委託及び工事)

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の修繕であり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

有：県有施設修繕費（総務部管財課）

単発的な比較的小規模な修繕を想定しているものであり、計画的に行う修繕は各部において対応する。

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事委託料	595	実施設計委託費
工事請負費	5,948	改修工事
合計	6,543	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画

(2) 後年度の財政負担

県有施設中長期保全計画

給排水衛生設備（配管類）

令和7年度：実施設計

令和8年度：工事

電気設備（第4キュービクル）

令和13年度：実施設計

令和14年度：工事

事 業 評 價 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

本館照明器具LED化の改修を行い、消費電力の削減と施設の機能を維持する。

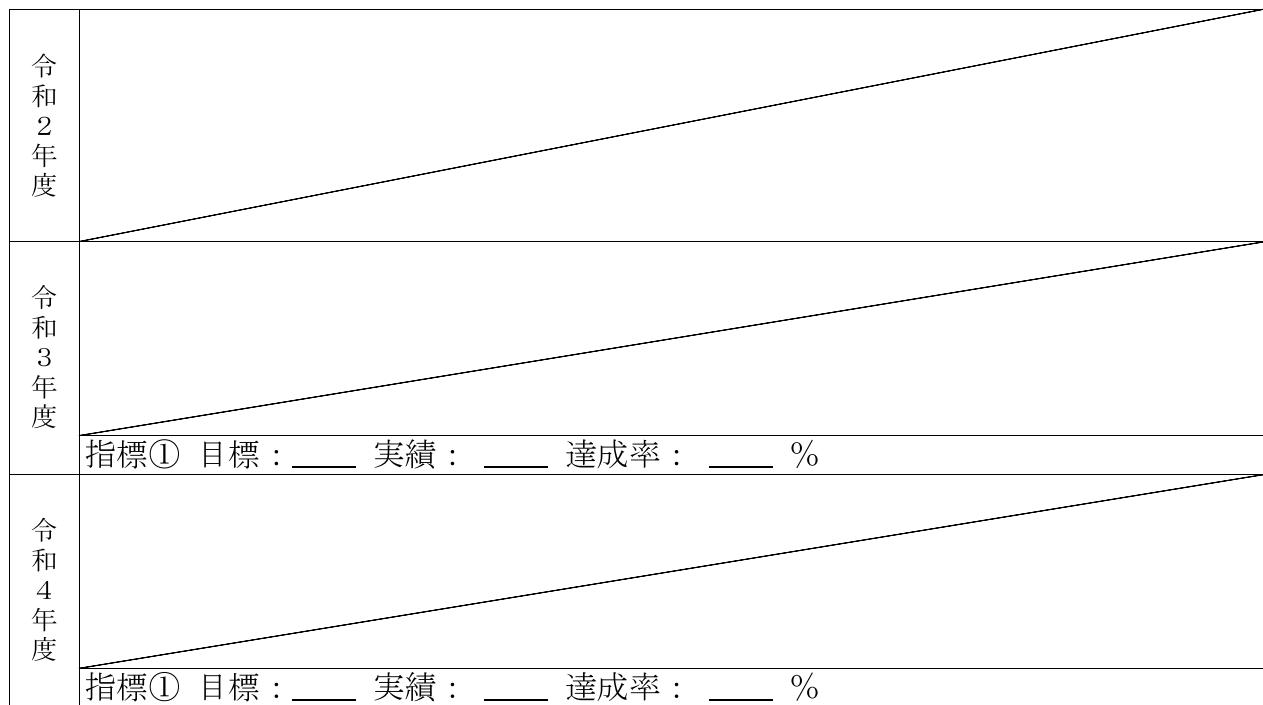
(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

研究所の機能を維持するための施設改修を行う事業であるため、指標の設定は困難である。

(これまでの取組内容と成果)



2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価)

3

森林研究所は県内森林の維持管理に欠かすことのできない研究開発を行う
県内唯一の機関であり、その施設機能の維持は必須の事業である。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり

2：期待どおりの成果あり

1：期待どおりの成果が得られていない

0：ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

施設は築後52年を経過し老朽化が著しいため、今後も電気設備・機械設備等の改修が必要となる。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

県有施設中長期保全計画に沿った改修を進め、施設の機能維持を図る。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など